

第3弾
申し込み
受付中!

「しおじり声のひろば」は、皆さんの声をお届けする広場です。「市長への手紙」や市ホームページ「しおじり声のひろば」からいただいたご意見・ご感想などをご紹介します。

お問い合せの件については、購入いただく市民の皆さんの利便性を高めることを目

的に行っています。また、有効期限を延長して欲しいです。

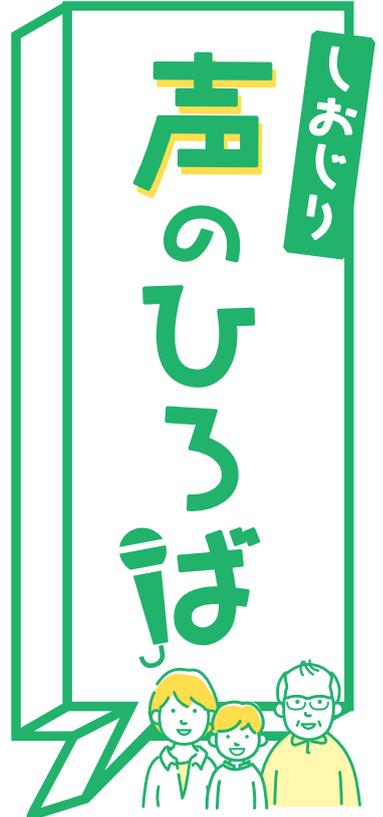
A お答えします

プレミアム付商品券「しおじり元気応援券」は、新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けている市内事業者の事業継続を下支えするため、また、市民の皆さんの市内消費喚起を促す施策として実施しており、今年度も5月18日(水)から申し込みを開始しました。

問 産業政策課産業政策係
02633-0871

今回の商品券の詳細は、今月号に折り込まれている「第3弾プレミアム付商品券」のチラシをご覧ください。

また有効期限の延長に関しては、同様の要望も多いため、今年度実施分については、有効期限を5年1月31日(火)までとします。



今月のテーマ
プレミアム付商品券
「しおじり元気応援券」

市政へのご意見は
しおじり声のひろば
市長への手紙から

しおじり声のひろば(市ホームページ)



(URL <https://www.city.shiojiri.lg.jp/site/toiawase/>)

お寄せいただいたご意見などには、おおむね1週間以内に回答します。また、各担当課へのお問い合わせも同様に受け付けています。

市長への手紙

お寄せいただいたご意見は、おおむね1週間以内に回答します。

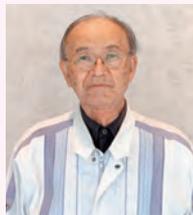
■受付先 市役所1階総合案内、各支所
■投函箱の設置場所 市役所1階市民ホール
※郵送の場合は、84円切手を貼って郵送してください。

プレミアム付商品券の
使用についてお聞きます。

市民インタビュー



現在申し込み受け付け中の第3弾プレミアム付商品券。過去に購入経験がある人に、使用した感想をお聞きしました。



吉野 直勝さん
(大門二番町)

日常生活の手助けになりました

飲食店やガソリンスタンドなどさまざまなお店で使用しました。3割のプレミアム率は、お得感がありましたね。ただ、日用品が買えるお店や、500円券と1000円券の両方が使用できるお店がもう少し増えれば、日常生活の手助けになり使用する人も増加すると思います。



下平 茂子さん
(上組)

身近な業者を見つけられた

庭木の手入れや薪ストーブの掃除、新割り機の購入に使用しました。

今までは市外の業者をお願いしていましたが、商品券使用を機に身近な業者を見つけ、安く作業をお願いできて便利でした。また、使用期間が決まっていたので、普段買わない物の購入に踏み切れました。



グレートス キッチン



グレートスが
健康レシピをお届け!

塩尻市食育推進
キャラクター
グレートス



ワンポイント

青魚に多く含まれる不飽和脂肪酸は、動脈硬化や血栓の予防に効果があります。缶詰で手軽に作れてカルシウムもたっぷり取れます。



さば缶の ちゃんちゃん焼き風

材料(4人分)

キャベツ	200グラム	サラダ油	小さじ1
玉ネギ	60グラム	★みそ	20グラム
にんじん	60グラム	★砂糖	13グラム
ぶなしめじ	40グラム	★酒	大さじ1
さば缶(水煮)	280グラム	★しょうゆ	小さじ2

*1人分栄養量 エネルギー…184kcal、
たんぱく質…16.7g、脂質…9.0g、塩分…1.7g

作り方

- ①キャベツは4cm角のざく切り、玉ネギは幅5mmの薄切り、にんじんは皮を剥いて幅1cmの短冊切りにする。ぶなしめじは石づきを取りほぐす。さば缶(水煮)は汁気を切っておく。
- ②★を混ぜて合わせ調味料を作る。
- ③フライパンにサラダ油を引き温め、①を入れさっと炒める。さば缶をほぐし入れて合わせ調味料を加え、蓋をして中火で約3分蒸し焼きにする。
- ④火を止めて皿に盛りつければ出来上がり。

市長が

投げる

球

Part31

ミシヤワカ市 訪問報告 I

15年ぶりに米国の姉妹都市ミシヤワカ市を訪問しました。提携50周年記念事業として希望される50人の市民の皆さんと一緒に訪米することを夢見ていましたが、コロナ禍でその夢は果たせず誠に残念です。

今回の訪問では、特別名誉市民であり昨年に他界されたドナルド・クロフォード氏のお墓に参じ、両市の交流に心血を注いでいただいたご恩に感謝申し上げます。コロナ禍により直接御礼を申し上げる機会を失ってしまったことが残念でなりません。今はその祖父の遺志を孫のジェイコブ・クロフォード氏が継承しようとしています。

レセプションでは、デイブ・ウッド現市長、ジェフ・レイ前市長をはじめ、多くの市議員ご夫妻、姉妹都市交

流事業関係者などの大歓迎を受け、更なる両市の関係を深める機会となりました。

一方、6月2日からは7人のミシヤワカ市民の皆さんに來塩いただき、記念事業とともに4軒の家庭にてホームステイによる交流を深めていただく予定です。今秋にはコロナが治まり、4年ぶりの青少年訪米事業が再開されることを願っています。

一人のアメリカ人女性と一人の日本人男性の旅先での出会いが塩尻西小学校とバツテル小学校との交流につながり、塩尻最古の姉妹都市提携が成された経過を改めて学ぶとともに50周年の6月6日には記念事業の催行を予定しています。



ウッド市長と小口市長

